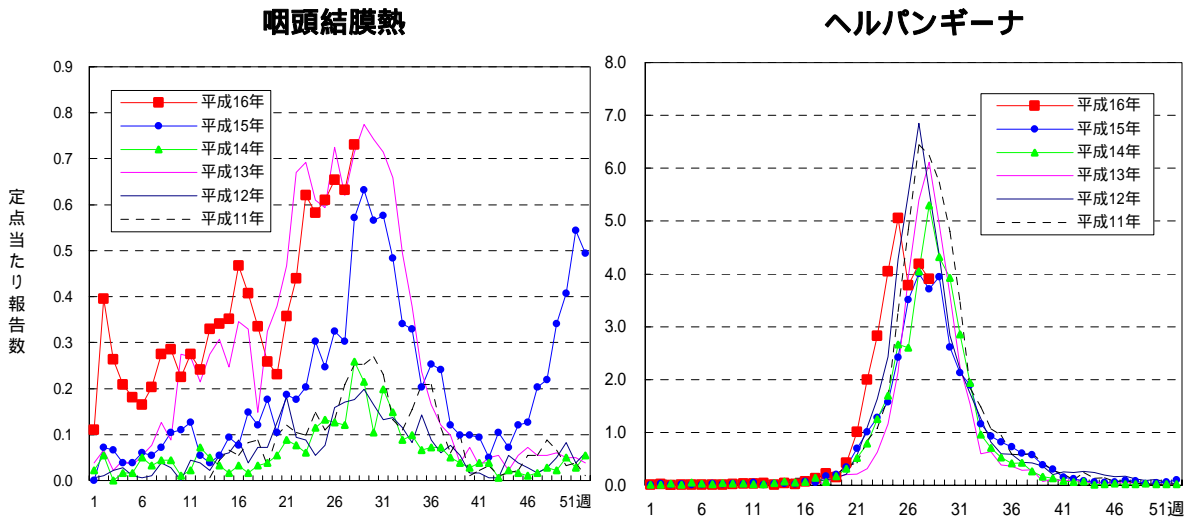
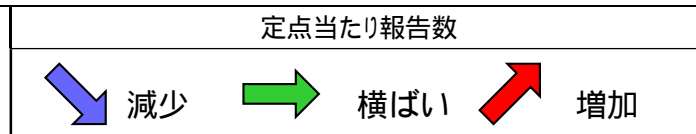


流行状況



| 疾患名 | 前週 | 今週 | 備考 |
|----------------|-----------|-----------|--------------------------------|
| <u>ヘルパンギーナ</u> | 4.2 ▲ | 3.9 ▶ | 夏かぜの一つ。咽頭に赤いリングの小水疱と浅い潰瘍 |
| <u>流行性耳下腺炎</u> | 1.5 ▲ | 1.3 ▶ | 耳下腺の腫脹を主症状とするムンプスウイルス感染症 |
| <u>咽頭結膜熱</u> | 0.63 ▶ | 0.73 ▲ | 発熱・咽頭炎・結膜炎を主症状とする急性のアデノウイルス感染症 |



(関連リンク)

愛知県感染症情報 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>)

予防接種について (http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/yobou_week.html)

風疹について (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/huusin.html>)

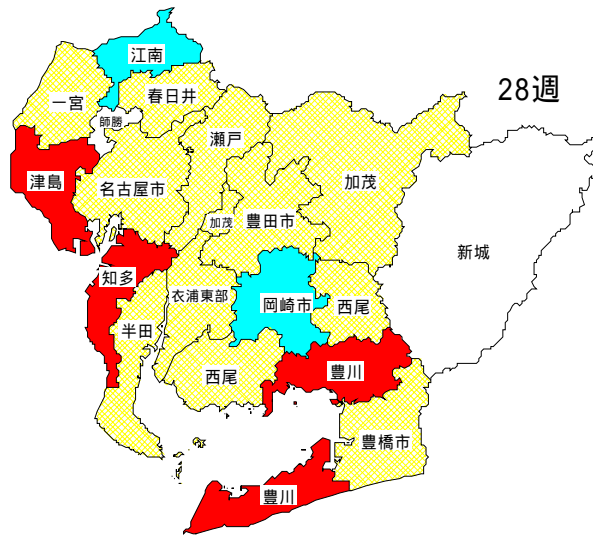
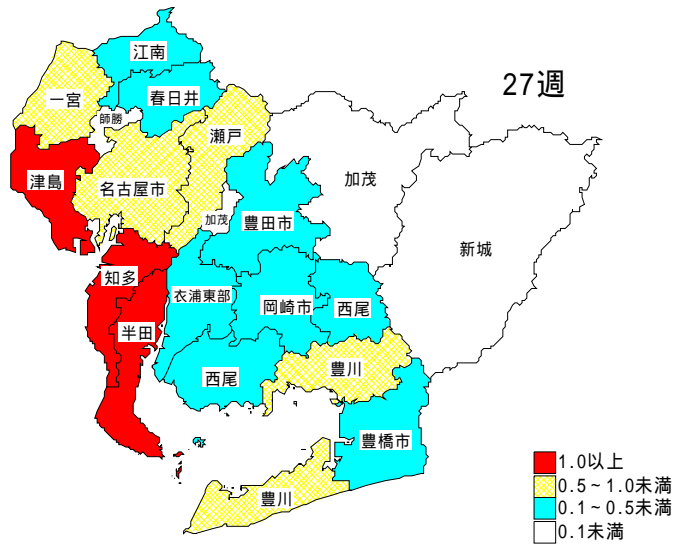
全国状況(感染症発生動向調査週報): 厚生労働省感染症研究所感染症情報センター - ホムペジ (<http://idsc.nih.go.jp/kanja/index-j.html>) をご覧下さい。

(作成)

愛知県感染症情報センター 連絡先: 052-910-5619

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

咽頭結膜熱の保健所別報告数の推移(名古屋市含む)

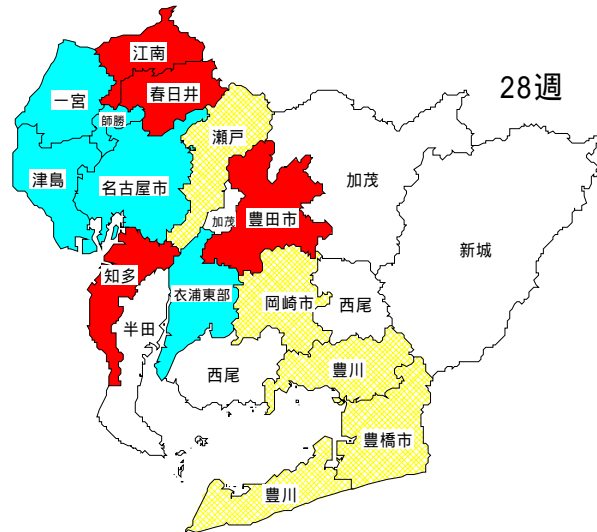
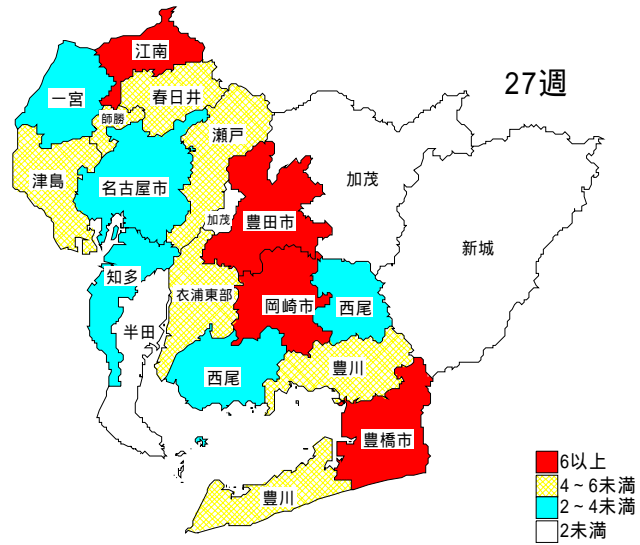


| | 28週 | 定点 当たり | 27週 | 定点 当たり | | 28週 | 定点 当たり | 27週 | 定点 当たり |
|------|-----|-----------|-----|-----------|------|-----|-----------|-----|-----------|
| 名古屋市 | 45 | 0.64 | 40 | 0.57 | 岡崎市 | 1 | 0.14 | 3 | 0.43 |
| 瀬戸 | 5 | 0.56 | 6 | 0.67 | 衣浦東部 | 6 | 0.55 | 3 | 0.27 |
| 津島 | 9 | 1.29 | 11 | 1.57 | 西尾 | 4 | 0.80 | 1 | 0.20 |
| 師勝 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 豊田市 | 4 | 0.50 | 3 | 0.38 |
| 一宮 | 9 | 0.75 | 8 | 0.67 | 加茂 | 2 | 0.67 | 0 | 0.00 |
| 春日井 | 5 | 0.56 | 4 | 0.44 | 豊橋市 | 5 | 0.63 | 2 | 0.25 |
| 江南 | 2 | 0.33 | 2 | 0.33 | 豊川 | 17 | 2.13 | 7 | 0.88 |
| 半田 | 5 | 0.83 | 9 | 1.50 | 新城 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| 知多 | 14 | 2.00 | 16 | 2.29 | | | | | |

○ は今週警報が出ている保健所(市)です。

厚生労働省感染症発生動向調査警報発生システムによる咽頭結膜熱の流行発生警報は保健所(市)定点当たり1.0人を越えた場合に発生し、0.1人を下回るまで継続します。警報の意味は大きな流行が発生または継続しつつあることが疑われるということです。

ヘルパンギーナの保健所別報告数の推移(名古屋市含む)



| | 28週 | 定点 当たり | 27週 | 定点 当たり | | 28週 | 定点 当たり | 27週 | 定点 当たり |
|------|-----|-----------|-----|-----------|------|-----|-----------|-----|-----------|
| 名古屋市 | 194 | 2.77 | 207 | 2.96 | 岡崎市 | 34 | 4.86 | 43 | 6.14 |
| 瀬戸 | 44 | 4.89 | 45 | 5.00 | 衣浦東部 | 31 | 2.82 | 55 | 5.00 |
| 津島 | 26 | 3.71 | 35 | 5.00 | 西尾 | 9 | 1.80 | 18 | 3.60 |
| 師勝 | 15 | 3.75 | 23 | 5.75 | 豊田市 | 63 | 7.88 | 86 | 10.75 |
| 一宮 | 28 | 2.33 | 42 | 3.50 | 加茂 | 3 | 1.00 | 5 | 1.67 |
| 春日井 | 67 | 7.44 | 44 | 4.89 | 豊橋市 | 45 | 5.63 | 49 | 6.13 |
| 江南 | 62 | 10.33 | 37 | 6.17 | 豊川 | 39 | 4.88 | 45 | 5.63 |
| 半田 | 6 | 1.00 | 8 | 1.33 | 新城 | 2 | 1.00 | 2 | 1.00 |
| 知多 | 42 | 6.00 | 17 | 2.43 | | | | | |

○ は今週警報が出ている保健所(市)です。

厚生労働省感染症発生動向調査警報発生システムによるヘルパンギーナの流行発生警報は保健所(市)定点当たり6.0人を越えた場合に発生し、2.0人を下回るまで続きます。警報の意味は大きな流行が発生または継続しつつあることが疑われるということです。

平成 16 年 7 月報

6 月の一～五類感染症（全数把握対象）発生状況

| | | 平成 16 年 6 月 | | | 平成 16 年度 累 計 (愛知県) | 備考(6月) |
|-----------|---------------------------------|-----------------|------|-------|--------------------------|---------------------------------|
| | | 県 分 (名古屋市除く) | 名古屋市 | 愛知県 | | |
| 一類 感染症 | | | | | | 発生報告無し |
| 二類 感染症 | 細菌性赤痢 | 1 | 2 | 3 | 11 | |
| | パラチフス | | | | 1 | |
| 三類 感染症 | 腸管出血性大腸菌 感 染 症 | 17(5) | 1 | 18(5) | 33(7) | ○ 26 8件 ○ 111 1件 ○ 157 9件 |
| 四類 感染症 | A 型 肝 炎 | 3 | 1 | 4 | 4 | |
| | レジオネラ症 | 1 | | 1 | 3 | |
| 五類 感染症 | アメーバ赤痢 | 1 | 7 | 8 | 16 | |
| | ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型 肝炎を除く。) | | | | 2 | |
| | 急性脳炎 | 1 | | 1 | 4 | |
| | 劇症型溶血性 レンサ球菌感染症 | | | | 1 | |
| | 後天性免疫不全症候群 | 1 | 11 | 12 | 19 | AIDS 4件 無症候性 7件 その他 1件 |
| | 髄膜炎菌性髄膜炎 | | | | 1 | |
| | 梅 毒 | 1 | 2 | 3 | 9 | 早期顕症 1件 晩期顕症 1件 無症候 1件 |
| | バンコマイシン耐性 腸球菌感染症 | | | | 1 | |

() 内は無症状病原体保有者

五類感染症（月報定点把握対象）発生状況

| No | 疾 病 名 | 平成 16 年 6 月 | | | 平成 16 年 5 月 | | |
|----|-------------------|-----------------|------|-----------|-----------------|------|-----------|
| | | 県 分 (名古屋市除く) | 名古屋市 | 愛知県 全体 | 県 分 (名古屋市除く) | 名古屋市 | 愛知県 全体 |
| 1 | 性器クラミジア感染症 | 147 | 42 | 147 | 150 | 35 | 185 |
| 2 | 性器ヘルペスウイルス感染症 | 36 | 6 | 36 | 19 | 5 | 24 |
| 3 | 尖形コンジローマ | 41 | 11 | 41 | 39 | 7 | 46 |
| 4 | 淋菌感染症 | 70 | 38 | 70 | 75 | 34 | 109 |
| 5 | メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 | 68 | 4 | 72 | 57 | 4 | 61 |
| 6 | ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 | | 1 | 1 | 1 | | 1 |
| 7 | 薬剤耐性緑膿菌感染症 | | | | | | |

上記の報告数は感染症月報指定届出機関(性感染症:51、基幹:13医療機関)で把握したものです。

感染症の類型及び定義

| 類 型 | 定 義 |
|-------|--|
| 一類感染症 | 感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。 |
| 二類感染症 | 感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。 |
| 三類感染症 | 感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。 |
| 四類感染症 | 動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。) |
| 五類感染症 | 国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。 |

【対象疾病】

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」で定める86疾病

【対象期間】

平成16年第23週から第26週まで(平成16年5月31日～16年6月27日)

定点の先生方からのコメント

尾張西部地区

ムンプス相変わらずつづいてみられます。

【一宮市 あさのこどもクリニック】

病原性大腸菌O1 2歳男、女

病原性大腸菌O6 3歳男

病原性大腸菌O25 30歳女

病原性大腸菌O86a 5歳男

病原性大腸菌O125 3歳女

病原性大腸菌O166 3歳男

マイコプラズマ肺炎が多いです。

エンテロウイルス感染症は多すぎて記載しきれませんでした。

ボストン発疹症*も何例がありました。

【尾西市 城後小児科】

* ボストン発疹症

発疹を主症状としたエンテロウイルス感染症

ひきつづき、ヘルパンギーナ等の夏かぜが流行中です。

頭痛、嘔吐などの髄膜炎様の患児も一部みられます。

水痘、流行性耳下腺炎の流行も続いています。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

ヘルパンギーナ増えています。

溶連菌感染症も多く、再感染例も目立ちます。

水痘散発

無菌性髄膜炎1例ありました。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

プール熱が増加してきました。

ヘルパンギーナ多く見られます。軽い胃腸症状を伴うものがあります。

【犬山市 武内医院】

流行性耳下腺炎が地域的に流行している様です。

【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

病原大腸菌O55 1歳女

ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎が多い。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

ヘルパンギーナ流行続けていますが、少し減少してきたようです。

咽頭結膜熱は2歳男、その他水痘、伝染性紅斑、突発性発疹等みられました。

特徴的な症状、所見なく高熱が1日~2日の症例が多くみられました。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

カンピロバクター腸炎1例

水痘・ムンプスやや減

ヘルパンギーナ多発

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

溶連菌感染症をくり返す患者さんが目立ちます。

【春日井市 春日井市民病院】

咽頭結膜熱はなくなり、ヘルパンギーナが流行しはじめました。

【春日井市 かがわ北病院】

カンピロバクター腸炎 2例

【小牧市 志水こどもクリニック】

ヘルパンギーナが多い様です。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

ヘルパンギーナ流行。

【小牧市 小牧市民病院】

アデノチェック(+) 3歳男、8歳男、5歳女

【美浜町 愛知県厚生連知多厚生病院】

アデノウイルス感染症、流行性耳下腺炎また増えています。

【東海市 小児科ハヤカワ医院】

胃腸炎がまた少し増加傾向のようです。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

<月報STDコメント>

病名診断を患者に話しても自分の問題としてしっかりうけとめていないようにみうける若い世代にいささか不安が生じる。

【東郷町 医療法人 バク諸輪診療所】

西三河地区

4歳男、5歳男 イムノカードストレプトA(+)
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
4歳女2例 カンピロバクター(+)
1歳男 病原大腸菌O1(+), カンピロバクター(+)
【岡崎市 花田こどもクリニック】
2歳男 病原性大腸菌O6 VT(-)
8ヵ月男 病原性大腸菌O18 VT(-)
8歳男、10歳女 カンピロバクター
【岡崎市 にいのみ小児科】
1歳男 病原大腸菌O1
3歳男 病原大腸菌O18
10歳女 病原大腸菌O6
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

ヘルパンギーナまだいます。
手足口病も出始めた感じです。
【碧南市 永井小児クリニック】
3歳女 サルモネラO9
3歳女 アデノウイルス感染症
2例続けて溶連菌感染後のアレルギー性紫斑病がありました。
【幸田町 とみた小児科】
<月報STDコメント>
34歳女 毛じらみ
【豊田市 トヨタ記念病院】

東三河地区

10歳 発熱と下痢にて サルモネラO4
検出
3.5ヵ月児 1週間つづく下痢にて 黄色
ブ菌を検出
6歳児 E.coli O1
【田原市 かわせ小児科】

感染症の話

下痢原性大腸菌

人の腸管に感染して急性の胃腸炎や下痢症を引き起こす大腸菌です。感染症法では腸管出血性大腸菌感染症は三類に、その他は五類の感染性胃腸炎に分類されています。

下痢原性大腸菌は腸管病原性大腸菌(Enteropathogenic E.coli; EPEC)、腸管侵襲性大腸菌(Enteroinvasive E.coli; EIEC)、毒素原性大腸菌(Enterotoxigenic E.coli; ETEC)、凝集粘着性大腸菌(Enterocoagulative E.coli; EAEC)、腸管出血性大腸菌(enterohemorrhagic E.coli; EHEC)*の5種類に分類され、それぞれ特定の血清型が多く分離されます。

しかしながら、これらの血清型に凝集したからといって、検出された菌が下痢原性大腸菌であることを示しているわけではありません。下痢原性大腸菌の決定には病原因子の検出が必要です。たとえば、O6 群免疫血清に凝集したからといって ETEC であるとは限りません。ETEC であるためには耐熱性腸管毒(ST)、易熱性腸管毒(LT)を産生する大腸菌でなくてはなりません。

* ベロ毒素産生性大腸菌(verotoxin-producing E.coli; VTEC)あるいは志賀毒素産生性大腸菌(Sigatoxin-producing E.coli; STEC)とも呼ばれています。

下痢原性大腸菌のO血清群の例(市販病原大腸菌免疫血清キットに含まれる型)

| 下痢原生大腸菌の分類 | 血 清 型 |
|---|---|
| 1. 腸管病原性大腸菌(EPEC) : (括弧内は除外することが検討されている。) | O 20, O 26, O 28, O 44, O 55, O 86a, O 111, O 114, O 119, O 125, O 126, O 127a, O 128, O 142, O 146, O 151, O 158, O 159, O 166, (O 1), (O 18) |
| 2. 腸管侵襲性大腸菌(EIEC) | O 6, O 28ac, O 112ac, O 115, O 121, O 124, O 136, O 143, O 144, O 152, O 164, O 167 |
| 3. 毒素原性大腸菌(ETEC) | O 6, O 8, O 11, O 15, O 20, O 25, O 27, O 29, O 63, O 73, O 78, O 85, O 114, O 115, O 128, O 139, O 148, O 149, O 153, O 159, O 166, O 167, O 168, O 169 |
| 4. 凝集粘着性大腸菌(EAEC) | O 15, O 44, O 55, O 78, O 86a, O 111, O 119, O 126, O 127a, O 128, O 157 |
| 5. 腸管出血性大腸菌(EHEC) | O 1, O 8, O 18, O 25, O 26, O 44, O 55, O 86a, O 103, O 111, O 114, O 115, O 119, O 124, O 125, O 126, O 127a, O 128, O 144, O 145, O 153, O 157, O 166, O 167, O 169 |

一 ～ 三類感染症の発生状況

- 愛知県(名古屋市を除く。) -

腸管出血性大腸菌感染症

| 番号 | 報告 保健所 | 年齢 | 性別 | 発病 月日 | 初診 月日 | 診定 月日 | 菌型等 | 備考 |
|----|-----------|----|----|----------|----------|----------|--------------------------|----|
| 1 | 江南 | 54 | 女 | 7/4 | 7/5 | 7/9 | O157 VT1(-) VT2(+) | |
| 2 | 新城 | 22 | 女 | | 7/5 | 7/8 | O157 VT1(+) VT2(+) | |
| 3 | 新城 | 34 | 男 | | 7/5 | 7/8 | O157 VT1(+) VT2(+) | |
| 4 | 新城 | 2 | 男 | 6/26 | 7/5 | 7/8 | O157 VT1(+) VT2(+) | |
| 5 | 知多 | 4 | 女 | | 7/5 | 7/9 | O157 VT2(+) | |
| 6 | 師勝 | 13 | 男 | 6/25 | 6/30 | 7/5 | O157 VT1(+) | |

四類・五類(全数把握)感染症の発生状況

- 愛知県(名古屋市を除く。) -

A型肝炎1例 (推定感染地域:インド)

アメーバ赤痢2例 (推定感染地域:国内2例(うち1例は28週報の再掲))

劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例

梅毒1例 (早期顕症期)

愛知県衛生研究所企画情報部（文責 磯村）

雨や風の日や梅雨晴れの日で陽性の梅雨とでも言いたい日が続いてからの梅雨明け宣言です。冷房のきいた研究室と地獄のような屋外の温度差が体にこたえる日々です。いつも貴重な情報を有難うございます。6月後半の追加・まとめをお送りします。

- 1) 名古屋市内：名鉄病院福田先生からはヘルパンギ - ナ、アデノウイルスと思われる急性咽頭炎・扁桃炎が急増、水痘やムンプス、伝染性紅斑が多く、入院では無菌性髄膜炎が急増中でマイコプラズマ肺炎も多い、城北病院渡辺先生からは川崎病が目立ち、高熱の患者が多いがアデノ陽性者は殆どなく、嘔吐症たまにあり、食中毒や髄膜炎は殆どなし、千種区今枝先生からは3 - 4歳で高熱（38 - 39）数日続く患児の扁桃培養で4名いずれも常在菌の ストレプト、うち1名はブ菌（エピデルミディス）とH.パラインフル。三菱病院入山先生からは感染性胃腸炎10名と目立ち、百日咳（11歳女DPT接種歴なし）、アデノウイルス感染咽頭炎やや目立ち、溶連菌感染症は少なくマイコを含む肺炎の入院、アデノ咽頭炎の高熱で要入院の例、感染性胃腸炎の入院が目立つ、中京病院柴田先生からはムンプス散発、労災病院山田先生からはヘルパンギ - ナ、アデノウイルス感染症、マイコプラズマ感染症、DPT済の高年齢の百日咳（山口株抗体上昇）、水痘、ムンプス、溶連菌感染症、カポジ水痘様発疹症、ウイルス性と思われる嘔吐症がそれぞれ目立った、大同病院水野先生からはアデノウイルスによると思われる急性胃腸炎、扁桃炎、咽頭炎が多いが結膜炎は少ない、アデノウイルス迅速診断キットで陽性例が多く、溶連菌感染症、ムンプスなどが目立ち、要入院例では腸重積症が続き、急性胃腸炎で腹痛嘔吐の例が多いとのお手紙でした。
- 2) 尾張地区：犬山市武内先生からはA群溶連菌咽頭炎散発、保育園で水痘流行、カンピロバクタ - 1例（6歳女）、ヘルパンギ - ナとムンプスが散発、常滑市民病院上田先生からは水痘、溶連菌感染症、咽頭結膜熱（脱水の入院例）、ヘルパンギ - ナ、ウイルス性腸炎（脱水の入院例あり）、ウイルス性気管支炎の入院が目立つとのお手紙でした。
- 3) 三河地区：加茂病院梶田先生からはヘルパンギ - ナ増加（要入院例増加）、マイコプラズマ感染症減少、手足口病やサルモネラ感染症はなし、刈谷市田和先生からは最近毎週2 - 3例づつアデノ陽性の扁桃炎があるが結膜炎はない、小学生の嘔吐症が一部で流行、豊橋市長屋先生からはサルモネラ・カンピロバクタ - 菌腸炎、ヘルパンギ - ナ、伝染性紅斑、手足口病が少々とのお手紙でした。有難うございました。

愛知県衛生研究所企画情報部（文責 磯村）

2004 年 6 月 11 日（79 巻 24 号）

エボラ出血熱。南ス - ダン：04 年 6 月 6 日時点で州当局の発表によれば 28 例（死亡 7）。接触者 124 名の追跡調査継続中。患者隔離は訓練された看護スタッフが実施中。流行地区における予防活動が専門家により展開されている。

サルモネラ・エンテリティデス。米合衆国：03 年 3 月 - 04 年 4 月、カリフォルニア産ア - モンドの生食で 32 例発症。国内流通や輸出（日本を含めアジア諸国）中止。

新生児破傷風。エリトリア：エチオピアの北隣の同国は人口 400 万、年間出生 16 万で新生児破傷風の届出数は年間 5 例以下、最近 2 年間ゼロ（届出把握率 100%）。同国では 15 - 44 歳の女性に 5 回、破傷風トキソイド接種。学校で学区単位で実施することで接種率向上。実態調査の結果（州別の一覧表あり）トキソイド 1 回接種者 86%、3 回 62%、5 回 34%であった。今後の普及活動が期待される。

インフルエンザ。現在の発生：南半球、チリ、アルゼンチン、ブラジル、マダガスカルで小規模な流行。香港で A（H3N2）分離例あり。

6 月 4 - 10 日届出。コレラ：モザンビ - ク、ウガンダ、タンザニア。

2004 年 6 月 18 日（79 巻 25 号）

エボラ出血熱。南ス - ダン：最近の状況。州当局の発表では 04 年 6 月 10 日時点で 30 例発症、死亡 7。接触者 157 名の追跡調査中。研修をうけた専門家を中心に住民教育活動が重点的に展開中。マ - ケット、集落、教会などでパンフレット配布。

ポリオ。世界の根絶計画 03 年と 04 年 1 月 - 4 月のポリオ根絶状況（地図あり）。ポリオ野生株常在国はインド、パキスタン、アフガニスタン、エジプト、ナイジェリアであるが（各国の急性弛緩性麻痺例数、ウイルス確認陽性例数の一覧表あり）、03 - 04 年アフリカ地区のナイジェリア周辺国への野生株輸出が目立つ。定期接種、一斉集団接種、サ - ベイランス実施状況、野生株発生状況の概略について一覧表の説明。

メジナ虫（汚染飲料水で感染する寄生虫症）根絶計画。04 年 5 月 19 日、WHO 本部で専門家会議。10 項目にわたる根絶のための勧告を採択した。

2004 年 6 月 25 日（79 巻 26 号）

コレラ。カメル - ン：6 月 15 日、同国保健省から WHO に報告。1 月 1 日 - 6 月 9 日で 2924 例（死亡 46）。エルト - ル型。保健省は他の省庁、WHO、NGO の協力で予防措置実施中。フランス政府が水と消毒の専門家派遣予定。エボラ出血熱。南ス - ダン：6 月 20 日、専門家チ - ムによる確認。18 例（死亡 6）が確定、麻疹の混在が米国 CDC の検査で判明。

79 巻索引。

麻疹。東南アジア：東南アジア諸国全域の報告数は 88,574 例、ワクチン接種率は 70%。各国の一覧表あり。

6 月 11 - 24 日届出。コレラ：ニジェ - ル、リベリア、カメル - ン、コンゴ、ジンバブエ。米合衆国、香港、ベルギ - （3 カ国いずれも輸入例）。

愛知県感染症情報

2004年第28週(平成16年7月5日～7月11日)

愛知県衛生研究所

| 年齢階層 (名古屋市を除く) | RSウイルス感染症 | インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く。) | 咽頭結膜熱 | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 感染性胃腸炎 | 水痘 | 手足口病 | 伝染性紅斑 | 突発性発しん | 百日咳 | 風しん | ヘルパンギーナ | 麻しん (成人麻しんを除く。) | 流行性耳下腺炎 | 急性出血性結膜炎 | 流行性角結膜炎 | 細菌性髄膜炎 | 無菌性髄膜炎 | マイコプラズマ肺炎 | クラミジア肺炎 (オウム病を除く。) | 成人麻しん |
|-------------------|-----------|-------------------------------|-------|---------------|--------|-----|------|-------|--------|-----|-----|---------|--------------------|---------|----------|---------|--------|--------|-----------|-----------------------|-------|
| 計 | 0 | 0 | 88 | 116 | 295 | 133 | 65 | 58 | 130 | 1 | 4 | 516 | 0 | 172 | 0 | 27 | 0 | 2 | 4 | 0 | 0 |
| ～6ヶ月 | | | | | 6 | 2 | | | 14 | | | 5 | | | | | | | | | |
| ～12ヶ月 | | | 2 | | 13 | 11 | 9 | 1 | 77 | | 1 | 33 | | 3 | | | | | | | |
| 0歳 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1歳 | | | 8 | 2 | 34 | 29 | 14 | 3 | 35 | | 1 | 132 | | 10 | | 5 | | | 1 | | |
| 2歳 | | | 13 | 1 | 35 | 26 | 10 | 2 | 4 | | | 112 | | 15 | | 1 | | | | | |
| 3歳 | | | 14 | 12 | 34 | 25 | 9 | 7 | | | 1 | 86 | | 31 | | | | | | | |
| 4歳 | | | 13 | 31 | 23 | 20 | 12 | 10 | | | | 63 | | 33 | | 1 | | | 1 | | |
| 5歳 | | | 15 | 22 | 24 | 13 | 6 | 11 | | | | 41 | | 27 | | 2 | | | | | |
| 6歳 | | | 8 | 17 | 16 | 1 | 3 | 9 | | | | 23 | | 19 | | 1 | | | | | |
| 7歳 | | | 5 | 15 | 12 | 2 | 1 | 11 | | | 1 | 11 | | 13 | | | | | | | |
| 8歳 | | | 1 | 4 | 9 | 1 | | 2 | | | | 3 | | 7 | | | | | | | |
| 9歳 | | | 2 | 1 | 11 | 1 | 1 | 2 | | | | 3 | | 3 | | | | | | | |
| 5歳～9歳 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | |
| 10歳～14歳 | | | 4 | 7 | 29 | 2 | | | | | | 3 | | 6 | | 2 | | 1 | | | |
| 15歳～19歳 | | | 1 | | 7 | | | | | | | | | 1 | | | | | | | |
| 20歳～ | | | 2 | 4 | 42 | | | | | 1 | | 1 | | 4 | | | | | | | |
| 20歳～29歳 | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | | | | | |
| 30歳～39歳 | | | | | | | | | | | | | | | | 7 | | 1 | | | |
| 40歳～49歳 | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | |
| 50歳～59歳 | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | | | | | |
| 60歳～69歳 | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | | | | | |
| 70歳～ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 70歳～79歳 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 80歳以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | |

愛知県感染症情報

2004年第1週～第28週(平成15年12月29日～平成16年7月11日)(累計)

愛知県衛生研究所

| | 定点数 | | | | | RSウイルス感染症 | インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く。) | 咽頭結膜熱 | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 感染性胃腸炎 | 水痘 | 手足口病 | 伝染性紅斑 | 突発性発しん | 百日咳 | 風しん | ヘルパンギーナ | 麻しん (成人麻しんを除く。) | 流行性耳下腺炎 | 急性出血性結膜炎 | 流行性角結膜炎 | 細菌性髄膜炎 | 無菌性髄膜炎 | マイコプラズマ肺炎 | クラミジア肺炎 (オウム病を除く。) | 成人麻しん |
|------------------------|---------|-----|----|-----|----|-----------|---------------------------|-------|---------------|--------|-------|------|-------|--------|-----|-----|---------|--------------------|---------|----------|---------|--------|--------|-----------|-----------------------|-------|
| | インフルエンザ | 小児科 | 眼科 | STD | 基幹 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 愛知県 (名古屋市を含む) | 195 | 182 | 35 | 51 | 13 | 195 | 37,700 | 1,852 | 6,574 | 25,934 | 8,917 | 738 | 2,159 | 3,284 | 75 | 94 | 5,110 | 45 | 5,049 | 18 | 843 | 12 | 11 | 138 | 0 | 0 |
| 愛知県 総数 (名古屋市は除く) | 125 | 112 | 24 | 37 | 12 | 171 | 29,464 | 1,370 | 4,582 | 17,735 | 7,238 | 611 | 1,661 | 2,588 | 67 | 42 | 3,954 | 43 | 4,214 | 13 | 718 | 12 | 11 | 136 | 0 | 0 |
| 名古屋 | 70 | 70 | 11 | 14 | 1 | 24 | 8,236 | 482 | 1,992 | 8,199 | 1,679 | 127 | 498 | 696 | 8 | 52 | 1,156 | 2 | 835 | 5 | 125 | | | 2 | | |
| 尾張東部 | 9 | 9 | 2 | 3 | 1 | 28 | 1,855 | 104 | 573 | 1,004 | 431 | 19 | 168 | 159 | 9 | 2 | 383 | 5 | 183 | 2 | 13 | | | 12 | | |
| 海部津島 | 7 | 7 | 2 | 2 | 1 | | 2,036 | 53 | 153 | 1,873 | 508 | 11 | 62 | 93 | 4 | | 143 | | 164 | | 31 | | 4 | 38 | | |
| 尾張中部 | 4 | 4 | 1 | 1 | | | 1,006 | 1 | 74 | 759 | 169 | 4 | 85 | 42 | | | 128 | | 53 | | 13 | | | | | |
| 尾張西部 | 16 | 12 | 3 | 4 | 1 | 4 | 2,133 | 149 | 443 | 1,891 | 596 | 267 | 70 | 262 | 2 | 2 | 189 | 3 | 256 | | 19 | 1 | | 1 | | |
| 尾張北部 | 9 | 9 | 2 | 3 | 1 | 18 | 2,832 | 227 | 580 | 1,212 | 733 | 23 | 200 | 232 | 4 | 5 | 241 | 3 | 542 | | 24 | 3 | 6 | | | |
| | 6 | 6 | 1 | 2 | | | 1,109 | 73 | 524 | 1,563 | 618 | 13 | 88 | 199 | 3 | 3 | 197 | 2 | 196 | | 41 | | | | | |
| 知多半島 | 6 | 6 | 1 | 2 | 1 | 5 | 1,060 | 75 | 258 | 604 | 291 | 13 | 85 | 131 | 1 | 1 | 127 | 1 | 258 | | 2 | | | 4 | | |
| | 7 | 7 | 2 | 2 | | 27 | 1,701 | 156 | 182 | 1,604 | 625 | 41 | 216 | 202 | | | 189 | | 443 | 2 | 11 | | | | | |
| 西三河南部 | 11 | 7 | 2 | 2 | 1 | 5 | 1,945 | 44 | 404 | 416 | 722 | 17 | 114 | 291 | 6 | 5 | 351 | 4 | 359 | 1 | 44 | | | | | |
| | 11 | 11 | 2 | 4 | 1 | 1 | 3,207 | 135 | 383 | 992 | 620 | 114 | 113 | 251 | 4 | 4 | 289 | 3 | 816 | | 53 | | | 5 | | |
| | 5 | 5 | 1 | 2 | 1 | 2 | 864 | 23 | 149 | 638 | 236 | 11 | 108 | 111 | | | 130 | 6 | 282 | | 36 | | | | | |
| 西三河北部 | 8 | 8 | 2 | 3 | 1 | 57 | 2,967 | 91 | 240 | 1,964 | 575 | 30 | 135 | 184 | 31 | 19 | 375 | 5 | 398 | | 339 | | 1 | 25 | | |
| | 3 | 3 | | 1 | | 2 | 414 | 26 | 67 | 373 | 122 | 16 | 42 | 37 | | | 46 | | 39 | | | | | | | |
| 東三河南部 | 12 | 8 | 2 | 4 | 1 | 3 | 4,205 | 69 | 358 | 1,832 | 443 | 17 | 55 | 223 | 3 | | 557 | 10 | 100 | 2 | 56 | 7 | | 25 | | |
| | 9 | 8 | 1 | 2 | 1 | 19 | 1,967 | 143 | 190 | 988 | 514 | 12 | 117 | 156 | | 1 | 602 | 1 | 100 | 6 | 36 | 1 | | 26 | | |
| 東三河北部 | 2 | 2 | | | 1 | | 163 | 1 | 4 | 22 | 35 | 3 | 3 | 15 | | | 7 | | 25 | | | | | | | |

愛知県感染症情報

2004年第1週～第28週(平成15年12月29日～平成16年7月11日)(累計)

愛知県衛生研究所

| 年齢階層 (名古屋市を除く) | RSウイルス感染症 | インフルエンザ(高病原性鳥を除く。) | 咽頭結膜熱 | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 感染性胃腸炎 | 水痘 | 手足口病 | 伝染性紅斑 | 突発性発しん | 百日咳 | 風しん | ヘルパンギーナ | 麻しん (成人麻しんを除く。) | 流行性耳下腺炎 | 急性出血性結膜炎 | 流行性角結膜炎 | 細菌性髄膜炎 | 無菌性髄膜炎 | マイコプラズマ肺炎 | クラミジア肺炎 (オウム病を除く。) | 成人麻しん |
|-------------------|-----------|--------------------|-------|---------------|--------|-------|------|-------|--------|-----|-----|---------|--------------------|---------|----------|---------|--------|--------|-----------|-----------------------|-------|
| 計 | 171 | 29,464 | 1,370 | 4,582 | 17,735 | 7,238 | 611 | 1,661 | 2,588 | 67 | 42 | 3,954 | 43 | 4,214 | 13 | 718 | 12 | 11 | 136 | 0 | 0 |
| ～6ヶ月 | 65 | 277 | 4 | 13 | 226 | 197 | 17 | 5 | 201 | 21 | | 24 | | | | 10 | | | | | |
| ～12ヶ月 | 53 | 616 | 35 | 22 | 1,102 | 466 | 46 | 27 | 1,504 | 10 | 5 | 252 | 6 | 30 | | 8 | | | | | |
| 0歳 | | | | | | | | | | | | | | | | | 5 | 1 | 1 | | |
| 1歳 | 32 | 2,092 | 217 | 106 | 2,611 | 1,353 | 116 | 73 | 809 | 2 | 7 | 1,094 | 13 | 203 | | 40 | | | 10 | | |
| 2歳 | 6 | 1,947 | 212 | 216 | 1,863 | 1,178 | 99 | 114 | 58 | | 4 | 816 | 4 | 355 | | 24 | | | 8 | | |
| 3歳 | 7 | 2,114 | 255 | 494 | 1,812 | 1,377 | 82 | 165 | 7 | 2 | 2 | 767 | 1 | 638 | 1 | 33 | | | 19 | | |
| 4歳 | 2 | 2,528 | 222 | 900 | 1,693 | 1,253 | 85 | 248 | 4 | 1 | 3 | 518 | 6 | 861 | | 36 | | | 16 | | |
| 5歳 | 4 | 1,738 | 154 | 910 | 1,391 | 685 | 56 | 331 | | 2 | 1 | 251 | 2 | 812 | | 32 | | | | | |
| 6歳 | 2 | 1,342 | 74 | 628 | 947 | 320 | 36 | 232 | 1 | 3 | | 113 | 2 | 409 | | 16 | | | | | |
| 7歳 | | 1,110 | 62 | 426 | 788 | 150 | 25 | 165 | 2 | 1 | 2 | 53 | 2 | 279 | | 12 | | | | | |
| 8歳 | | 966 | 33 | 241 | 586 | 79 | 10 | 117 | 1 | 1 | | 16 | 1 | 208 | | 5 | | | | | |
| 9歳 | | 1,056 | 30 | 167 | 524 | 43 | 12 | 77 | | 1 | 1 | 19 | | 140 | | 4 | | | | | |
| 5歳～9歳 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 42 | |
| 10歳～14歳 | | 4,275 | 38 | 251 | 1,173 | 72 | 11 | 77 | 1 | 1 | 2 | 19 | 3 | 172 | | 19 | | 2 | 26 | | |
| 15歳～19歳 | | 1,952 | 2 | 22 | 378 | 11 | 2 | 2 | | | 1 | 2 | 1 | 18 | | 8 | | | 1 | | |
| 20歳～ | | | 32 | 186 | 2,641 | 54 | 14 | 28 | | 22 | 14 | 10 | 2 | 89 | | | 7 | | | | |
| 20歳～29歳 | | 2,465 | | | | | | | | | | | | | 2 | 92 | | 4 | 1 | | |
| 30歳～39歳 | | 2,408 | | | | | | | | | | | | | 4 | 182 | | 3 | 4 | | |
| 40歳～49歳 | | 1,051 | | | | | | | | | | | | | 2 | 46 | | | 2 | | |
| 50歳～59歳 | | 626 | | | | | | | | | | | | | 3 | 54 | | 1 | | | |
| 60歳～69歳 | | 455 | | | | | | | | | | | | | | 56 | | | 4 | | |
| 70歳～ | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 41 | | | | | |
| 70歳～79歳 | | 265 | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | |
| 80歳以上 | | 181 | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | |